

新潟市における除雪体制見直しの検討状況について

1 検討方法

- 建設関係団体、交通事業者、交通管理者、道路管理者などからなる関係者会議を開催し、本市の道路除雪に関する課題・ご意見を抽出。
- 各区の建設課長などからなる市内部の検討委員会を立ち上げ、課題・ご意見を踏まえた除雪体制見直しの検討を行う。

2 検討の方針

- 平成29年度の豪雪により判明した問題点だけではなく、潜在的な問題点についても洗い出しを行い、除雪体制の見直しを行う。
- 除雪体制の見直しは、さまざまな観点からの検討や多くの関係者との調整が必要となることから、複数年かけて段階的に行う。

3 平成30年度の主な取組（予定）

- ICTを活用した除雪車運行管理システムの導入

【目的】

- ・市内全域における除雪車の稼働状況のリアルタイムでの把握

【期待される効果】

- ・異常豪雪時における各区相互応援の迅速化、的確化
- ・除雪車1台当たりの除雪受持ち延長の把握

- 雪捨て場の確保

【目的】

- ・地域の公園、遊休地、調整池など、新たな雪捨て場を積極的に確保

【期待される効果】

- ・排雪作業の効率化
- ・排雪コストの縮減